公表 事業所における自己評価結果

 事業所名
 みらいっこ
 公表日
 R7 年
 1 0月 23日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
					年齢別で分けないといけない場合室内とベラ	22 1
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		ンダに分かれ対応している	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	6		国の人員配置基準を守り加算要件を満たす人員配置となっている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1		2階のベランダの壁の高さがやや低め、階段 も少し急勾配(子どもだと)
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		建物の構造上完全なバリアフリー化は難しい のが現状。職員が階段の上り下りを補助し、 安全への配慮を心がけています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認めら れる環境になっているか。	5	1	ワンフロアの為パーテーションにて目隠し場 所を作っている	
	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6		毎日朝礼とミーティングを実施しており、 PDCAサイクルを心掛け、現状把握、課題の 抽出、業務の見直しを図ってます。	
業	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1		今年が初めての評価なのでそこからの業務改善につなげる事はできないが今後そのようにつとめたい わからない=1名
務改善	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善に つなげているか。	6		ミーティングで意見交換を行い、検討・改善につなげています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	1	5		現在実施していない 今後の検討課題としてまいります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	6			引き続き職員の資質向上に努めます
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		支援プログラムを作成し、ホームページにて 公表しております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6		お子さんと保護者のニーズや課題を客観的に 見据え分析したうえで、個別支援計画を作成 しております。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		共通理解を図るため、ミーティングを開催し 情報共有を図ってます。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援 が行われているか。	6		ミーティングで情報共有を行うと共に、職員 が個別支援計画をいつでも確認できるように しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		外部機関で実施された検査結果でも発達状況 を把握し個別支援計画の作成に活かしてま す。	
適切な支援の提	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	1	、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」に 沿った支援内容を踏まえて個別支援計画に反映、設定しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		複数の職員で日々のプログラム立案に参画 し、全体で情報共有を行い、修正しながら行 います。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	1	一人ひとりの発達段階に応じて内容を変化さ せています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放 課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	6		朝のミーティング時に必ず書く活動の打ち合わせを行っている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6		朝のミーティング時に必ず昨日の報告、今日 の予定を話し合っている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組 み合わせて支援を行っているか。	5	1		地域交流の機会の部分ではコロナ過流行性の 病気など感染防止の為行えてない
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決 定をする力を育てるための支援を行っているか。	6			
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議 に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6			
	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、 教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	関係機関との連携を図り情報を共有を行うよ う努めております。	
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡) を適切に行っているか。	6			
関係機	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	1		就学前の関係機関との情報共有と相互理解に 努めます。
関や保	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所 等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等して いるか。	3	3		
護者と	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスー パーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか 。	3	3		地域の児童発達支援センターとの連携を図る よう努めます。
の連携	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	5		放課後児童クラブや児童館との交流や、地域 の他のこどもと活動する機会をつくるよう努 めます。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	3	3		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や 課題について共通理解を持っているか。	5			わからない=1名
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	3		家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っていきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を 行っているか。	6			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
保護者への	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1	5		保護者同士の交流の機会を設けるよう努めます。
説明等	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するととも に、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に 対応しているか。	6			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	1		HPやSNSなどの活用に努め、保護者の方へ情報を発信していきます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮 をしているか。	5			わからない=1名
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を 図っているか。	3	2		わからない=1名 地域に開かれた事業所運営に努めます。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6			
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、 定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	1	BCPを策定し、訓練を行っている。	保護者へ情報を共有します。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認し ているか。	5	1		対象児童がいない
非	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応 がされているか。	5	1		対象児童がいない
常時等	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6			
の対応	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全 計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について 検討をしているか。	5			わからない=1名 ヒヤリハット事例が起きた場合の対応、記録 の準備中⇒記録は準備できており、記録も作 成しております。職員への周知を徹底しま す。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を しているか。	6			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に 決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放 課後等デイサービス計画に記載しているか。	5			わからない=1名